

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

有識者からの意見や提案が！！

～当ふれあいセンターの運営推進懇談会を開催～

3月3日(金)、京都農林水産総合庁舎会議室(京都市)で第1回懇談会を開催しました。

委員から、森林環境教育活動の支援については、「子どもたちにきっかけ(問題意識)を提供し、自分達で考え、行動するよう働きかけることが大切」、「教師に対する森林環境教育の重要性についての理解を促進すること」、当ふれあいセンターの情報発信については、「活動が知られていない。効果的な宣伝活動が必要」などの意見や提案等が出されました。これらの意見等は、今後の活動に反映させていくこととしています。



森林環境教育プログラム作成に向け、現地で検討

～森林環境教育プログラム等検討委員会を開催～



3月22日(水)、今年度2回目の検討委員会(委員長:甲南大学谷口文章教授)を箕面国有林等において開催しました。

今回の検討委員会では、当センターが森林環境教育支援活動を行っているフィールドなどの視察を行いながら、箕面の森林におけるモデルプログラム作成等についての意見交換を行いました。

委員からは、「活動をつなげるプログラム(プロセス)に哲学を入れることが重要」、「学校の授業との接点を持ったプログラムは汎用性があり重要」など様々な意見、要望が出され、今後これらの意見等を取りまとめ、プログラムを検討することとしています。

伊崎国有林の植生回復対策やカワウ対策を検討

～第3回ワーキンググループ会合の開催～

3月10日(金)、京都農林水産総合庁舎会議室(京都市)において、平成17年度最後の会合を開催し、今年度の森林影響調査結果の報告や、伊崎国有林の取扱いについて、カワウ対策の目標を含め、植生回復等の箇所ごとのイメージの検討を行いました。

調査結果のまとめ方や目標設定の仕方等に対して、有識者委員からアドバイスや踏み込んだ意見がありました。

平成18年度は、引き続き、営巣情報等必要項目に関する森林影響調査を行うとともに、森林の取扱いの具体的なイメージ・方向を固めていくこととしています。



近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029 URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F



国民の森林・国有林